

2023年3月24日

MJ 日本語教育学院自己点検評価委員会 御中

MJ 日本語教育学院 2022 年度自己点検・自己評価報告書に関する第三者評価

多摩大学経営情報学部教授  
巴特尔

貴学院の 2022 年度の自己点検・自己評価書と学院長以下関係者へのヒアリングと実地調査に基づいて、以下の 10 項目に関し第三者評価を実施したので結果をご報告します。

1. 教育の理念・目標関連

「高いレベルの日本語コミュニケーション能力の育成」「相互尊重と理解を持つ国際的に優秀な人材を育成し国際社会に適応する素質の高い人材を育成」する教育理念や目標に関し、教職員会議等を通じて共有すると共に理念を現場で実践されている。また、入学者が少数という状況のなかでも教員間で情報交換や授業研修によって高いレベルの教育を心掛けていることは大いに評価できる。現状、貴学の「小人数・面倒見の良い日本語学校」という強みを公式 HP や SNS 等を通じて教育広報活動を積極的に行っていただきたい。

2. 学校運営関連

運営体制においては日本語教育機関の告示基準を満たしているほか、財務管理の決定システム・コンプライアンス制度も整備されており、教職員の役割分担や責任の所在も明確である。

3. 教育活動関連

教育理念に沿って教員の指導力や課程の質的向上を図るために、学生の実態に合わせた教材選びや独自のカリキュラム展開を行っており、教育的効果は顕著である。今後は、外部研修等を通じて他校の先進的な教育方法の吸収と現場での実践に努めることも期待したい。

4. 学習成果関連

非漢字圏から来日された留学生に対する教育面での独自の創意工夫が大幅な教育的効果を発揮していることは高く評価できる。今後は、入学者数の増加と学生の多様化を見据えて出身国や文化圏に合わせた最適な教授法とテキストの開発が望ましい。

5. 生徒支援関連

留学生の学習・成績・進路相談などをきめ細かく一括管理、対応するための留学生管理シ

システムは効果的である。また、管轄の八王子消防署や警察署とも連携し、その指導や要望に備える窓口ができています。今後入学者が増加した際にも十分活用できる体制になっているため、学生が安心して学業に専念できる環境整備が整っていることは評価に値する。

#### 6. 教育環境関連

施設や設備の安全性を維持するための点検を丁寧かつ厳格に行っているほか、学習に必要な教材や図書の充実化と利便性を高める努力をされている。

#### 7. 入学者の募集関連

学生の募集案内と入学案内の規定に従って、公式ウェブサイトへの記載事項やパンフレットの内容、そして仲介機関に対する内容の徹底を行うなどして、適切な学生募集活動を行っていることに加え、規定された金額以外の費用徴収を厳禁することも徹底している。

#### 8. 財務関連

在校生が少数ではあるが、安定的な経営下に本社（ホテル、酒店を経営）による財務支援のもと現状では財務的な心配はなく安定している。実際、本社が運営するホテルや酒店の経営状況を担当者から聞き取り調査を行った際にも財務的な心配がないことを確認できた。

#### 9. 法令順守関連

入管法等の法令順守に関し、告示基準に従い東京出入国在留管理局へ定期的に届出を行っている。今後、新型コロナウイルスの感染状況の鎮静化に伴い入学者の増加を見込まれる中で、法令に基づいた入国手続きに関する丁寧な指導のほか、入学時のオリエンテーション資料の多言語化を通じて最新の法律知識等を周知するための準備が進められていることを確認できた。法令や学校規則の順守の観点から学生本人への周知だけでなく当該学生の国内外にいる親族等と常時連絡ができる体制整備が望ましい。

#### 10. 地域貢献・社会貢献関連

コロナ禍で地域イベントが中止される中でも、石川町会や八王子市立第一中学校など近隣との接触に積極的に取り組んでいる。また、八王子市主催イベントや地域のボランティア活動にも積極的に参画するなど、行政や地域住民からの理解増進と地域密着の学校づくりに教職員が一体となって取り組んでおり、いずれも高く評価されるべき事項である。

#### **【評価結果】**

上記10項目に関し、学院長以下関係者へのヒアリングと実地調査に基づいて第三者評価を実施した。教職員が一体となって学生募集、教育の質的向上、学習環境の整備、地域貢献、法令順守の徹底等の面で積極的に取り組まれていることを確認できた。その結果、いずれの

項目も当初の目標を達成しており、教職員の教育への情熱と懸命な努力が高く評価に値するものと考えられる。今後、入学者の増加を見据えたさらなる努力と創意工夫を期待したい。

以上